



「最後に学生へのアドバイスをお願いします。」
常務…中小企業では1つの業務だけでなく、さまざまな業務を体験できます。モノづくりが好きで、好奇心が旺盛な方であれば、大企業では得られない経験ができると思います。決まりきった枠がないので、自由な発想で考えられます。私たちが「まさか!」と驚くようなモノをぜひ創ってほしいですね。

「会社のビジョンについて聞かせてください。」
社長…モノづくりをするなら、やはり特別なモノがある会社になりたい。そのためには人と設備をもっと充実させ、常務が進めている新事業に挑戦していきます。そして、社員に達成感を味わってもらいたい。もちろん、従来の仕事についても拡大しており、2005年5月には自動車関連の仕事のために新工場を建設したところです。



「若い社員を中心に自己啓発活動をしています。」
常務…若い人がリーダーシップをとり、職場環境の改善や技術向上を目指して自己啓発活動をしています。毎日の自己啓発活動と、グループごとに週1回のミーティングを行って情報を共有することで、若い社員に責任感が生まれたと思います。

自己啓発活動で責任感を養う

美和 孝拓常務 以下常務…その後自動車・電気関連の仕事が順調に増え、1990年代になると積極的にコンピュータ化を進めました。現在は、3次元CADや5軸マシニングセンタなどの最新設備を駆使して、金型設計製作、金型部品加工、板金加工、プレス加工などに取り組んでいます。社内で一貫した加工をしています。社内から、高品質の製品を短期間で納入できます。最近では航空医療、環境に関する製品も手がけています。

創業からのチャレンジ精神が息づく最新鋭工場

「豊栄工業は、どのように成長してきたのですか。」
美和 敬二社長(以下社長)…最初は兄と一緒に仕事をしていましたが、30歳のときに「自分の力を試したい!」と思って豊栄工業を設立しました。1970年のことです。少しずつ仕事をいただけるようになり、1976年頃には自動車部品の金型製作を始めました。専用の機械がなかったため、ボール盤やヤスリなどで何とか金型を作り上げました(笑)。思い返すとチャレンジ精神と言うしかないですね。

The Management Data File
経営者データファイル

お名前	美和 敬二	おススメ本	「大局を読む」長谷川慶太郎著
生年月日	1940年9月18日 愛知県生まれ	家族	2人
身長	173cm	今までに訪れた国	3カ国
体重	73kg	購読雑誌	プレジデント
平均睡眠時間	6時間	尊敬する人	松下幸之助
趣味	ゴルフ	好きな食べ物	寿司
乗っている車	アルファード HYBRID	嫌いな食べ物	特になし



1. 2006年10月導入のアメリカ製大型マシニングセンタ
2. オリジナルで構築した基幹業務管理システム(HARMONY)
3. 2006年5月導入の最新レーザー加工機

The Management Data File
経営者データファイル

お名前	美和 孝拓	おススメ本	「失敗学」畑村洋太郎著
生年月日	1972年6月29日 愛知県生まれ	家族	妻、娘
身長	177cm	今までに訪れた国	6カ国
体重	70kg	座右の銘	当りを積み重ねると特別になる
平均睡眠時間	5~6時間	購読雑誌	pen
平均起床時間	午前6時15分~30分	尊敬する人	山村泰道先生(大学の恩師)
趣味	現在は家族と過ごす時間	今日の財布の中身	2万円位
乗っている車	スバル レガシーB4	好きな食べ物	ラーメン
		嫌いな食べ物	特になし

※CAD[Computer Aided Design]
「コンピュータ支援設計」の略。建築物や工業製品の設計にコンピュータを用いること。製図作業・図面作成など、これまで人の手に頼っていた作業がコンピュータの利用によって短時間で正確に処理できるようになった。製図作業の大幅な効率化を是たし、設計・製図作業における「革命」とも言われている。

※CAM[Computer Aided Manufacturing]
「コンピュータ支援製造」の略。工場の生産ラインの制御にコンピュータを応用すること。

※マシニングセンタ[machining center]
複合的な加工を行なう工作機械の一種。おもに切削加工を目的としている。多数の切削工具を有し、コンピュータ数値制御により加工工具の交換、機械加工を自動で行う。

「先進性でこだわりのモノづくり環境分野で新技術を開発」
若さとチャレンジで21世紀のモノづくりを先導する

Profile 美和 敬二 (みわけいじ)
1940年、愛知県生まれ。1970年、豊栄工業を設立して代表取締役社長に就任。

Profile 美和 孝拓 (みわたかひろ)
1972年、愛知県生まれ。岡山理科大学理学部卒業。他社で技術職として勤務した後、豊栄工業に入社。2005年、常務取締役就任。

豊栄工業 代表取締役社長
美和 敬二
みわけいじ
Keiji Miwa

豊栄工業 常務取締役
美和 孝拓
みわたかひろ
Takahiro Miwa

「豊栄工業に入社したきっかけは何ですか。」
河合…会社見学に行ったとき、若い社員が多くてなじみやすい雰囲気だったことが第一の理由です。それに最新設備が導入されており、モノづくりに集中できる環境だと感じました。

「河合さんの仕事内容を教えてください。」
河合…CAD/CAMや工作機械を使用して金型の設計製作を行っています。最近ではノウハウの必要な最終仕上げや修正まで任されています。設計だけでなく製造・最終仕上げまで一貫して担当できるので、自分を作ったという実感がとても大きいです。

社員インタビュー
河合 陽平 (かわいようへい)
豊栄工業 製造部 金型課
かわいようへい

モノづくりの楽しさと苦しさを知った入社4年目、26歳の河合。将来の夢は新製品開発だ。

Profile 河合 陽平 (かわいようへい)
1980年、愛知県生まれ。2002年、静岡理工科大学工学部機械工学科卒業後、豊栄工業に入社。

「新しい設備を次から次へと導入されていますね。」
社長…社員から「新しい設備が必要だから導入してほしい」と提案されると断れませんが、「予算がないから」と断つては社員が成長しません。社員のやる気に応えるために、無理をしても購入します。実際、購入した設備がすぐに利益に結びつかなくても、社員が成長すれば中長期的に会社に必ず貢献します。

常務…社長がOKを出すスピードは尋常じゃないですよ(笑)。たとえば、3次元CADの導入は、25歳の社員の提案がきっかけです。その社員が社長に直接、相談したところ、300万円以上する3次元CADの導入を社長は即決されました。

「これから新たな分野に挑戦すると聞いていますか。」
常務…はい。2006年に最新式のドイツ製5軸マシニングセンタを導入しました。国内では8番目の導入で、まだ20台も輸入されていないと思います。それを使って航空、医療環境の分野に挑戦していきます。

「実際には、どのようなものを製作するのですか。」
常務…今後、需要が拡大していく航空機部品の加工や、軽くて強いチタン材料で作る人工骨です。削るのが難しく形状も複雑ですが、ほかの加工メーカーさんが参入する前に自分たちがモノにしたいのです。また、環境に配慮した材料である、土に還る生分解性プラスチック成形用の金型製作にも着手しています。将来は、成形及び商品企画も手がけたいと思っています。

会社概要 株式会社 豊栄工業

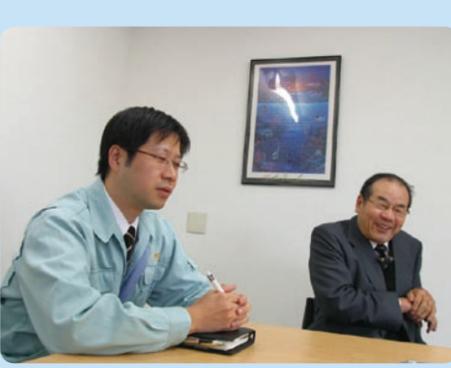
所在地 ● 愛知県新城市川田字新間平1-369
創業 ● 1970年(昭和45年) 7月
資本金 ● 1892万円
事業内容 ● 金型設計・製作、多品種少量精密金属部品加工、試作板金加工、プレス量産加工など
従業員数 ● 65名
URL ● http://www.hoic.co.jp

就職情報はコチラ

「仕事をやる中で、嬉しいことって何ですか。」
河合…苦労して設計した金型が実際にできあがったときは、何とも言えない感動があります。先日、友人が買った新車のボンネットを開けたときに、私が担当した部品があつて本当に嬉しかった。そういったことが次の仕事へのモチベーションになっています。

「河合さんはとても優秀だと聞きましたか?」
河合…そんなことはないですよ(笑)。難しい仕事になると心配になって「失敗していないか?」と、夜中にマシンの夢を見ることもあります。そのことを同僚に話すと、よくからかわれますね(笑)。

「今後の目標を教えてください。」
河合…自分が考えたオリジナル製品を世の中に出すのが将来の夢です。豊栄工業の社内環境と自分のやる気があれば、実現できると思います。



最新設備で、航空、医療、環境の分野にチャレンジしたい。